

設立について



平成7年1月に発生した「阪神淡路大震災」においては、多くのボランティアが被災地に駆けつけ、被災地の復旧活動や被災者への支援活動に取り組み、ボランティア活動の重要性、必要性が大きく社会に認識されました。

また、石川県では、平成9年1月に発生した「日本海重油流出事故」において、県内外から約10万人のボランティアが重油回収作業等に取り組み、美しい日本海がよみがえりました。

県内では、このような災害を契機として、県民のボランティア活動への機運が高まり、平成9年10月、県民のボランティア活動への理解促進や参加しやすい環境づくりを目的に財団法人石川県民ボランティアセンターが設立されました。

その後、平成25年4月に公益財団法人へ移行しました。

県民ボランティア基金

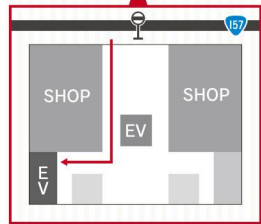


県民ボランティア基金は、平成9年の「日本海重油流出事故」に際し、全国から寄せられた義援金の一部と石川県からの補助金により設置されました。

石川県民ボランティアセンターでは、基金を活用し、県民がボランティア活動に参加しやすい環境づくりを推進するための各種事業を実施しています。

また、「東日本大震災」「平成30年7月豪雨災害」「令和元年東日本台風被害」などにおいて、甚大な被害を受けた被災地でのボランティア活動を円滑に行うため、基金を活用したボランティアバスを運行しました。

案内図



香林坊ラモーダ 1階平面図

向かって右奥、
建物内のエレベーターを
ご利用ください。



公益財団法人 石川県民ボランティアセンター

所在地 〒920-0961
石川県金沢市香林坊2丁目4番30号
香林坊ラモーダ7階

TEL 076-223-9558
FAX 076-223-9559
mail npo@ishikawa-npo.jp
URL <https://www.ishikawa-npo.jp/volunteer/12index.html>

開館時間 9:00~22:00(土・日曜日は17:00まで)
休館日 月曜日・祝日・年末年始

石川県民ボランティアセンター

検索



あなたの小さな優しさが、
だれかの大きな支えにつながります。
ボランティア活動を通して、心のつながりを。

石川県 県民ボランティア センター

Ishikawa Citizen's Volunteer Center



公益財団法人石川県民ボランティアセンター



石川県県民ボランティアセンターって何をしているの？



石川県県民ボランティアセンターでは、県民の皆様が自分にあった様々なボランティア活動に参加しやすい環境づくりやボランティア活動に取り組む皆様のネットワークづくりを促進するための支援事業を行っています。

その1

相談事業

ボランティア活動に関する様々な疑問、ご質問にお答えします。お気軽にご相談ください。



その2

財政的支援事業

ボランティア保険料の掛金助成

ボランティア活動中の事故やケガなどを補償する「活動保険」、福祉活動などの行事における事故を補償する「行事用保険」の掛金の一部を助成しています。(ボランティア保険の加入手続は県内の県市町社会福祉協議会で行っています。)

物資の備蓄

災害ボランティア活動に必要な物資の備蓄を行っています。



その3

情報収集・提供事業

交流名簿の作成

ボランティア団体が交流し、連携を深めることを目的とした「いしかわのNPO・ボランティア交流名簿」を作成しています。

情報発信

インターネットによるボランティア情報等の発信を行っています。



その4

普及・啓発事業

学生等災害ボランティアリーダーの育成

主に大学生を対象に、災害時にボランティア活動を行える人材、ボランティアセンターについての知識を持ち、運営協力ができる人材を育成するため、災害ボランティア活動について学ぶ研修等を実施しています。

ボランティアに関する講習会等への助成

ボランティアに関する講習会等に必要経費の一部を助成しています。



その5

受託事業

NPO活動支援センターの管理・運営

石川県NPO活動支援センター「あいむ」の管理・運営を行っています。

石川県NPO活動支援センター「あいむ」

<https://www.ishikawa-npo.jp/index.html>



災害ボランティアコーディネーターの養成等

災害時に被災者のニーズとボランティアを調整するコーディネーターを養成するための研修会や、技能の向上を目的としたフォローアップ研修会を実施しています。

